

平成 2 7 年 第 1 2 回

# 武蔵村山市教育委員会定例会

平成 2 7 年 1 2 月 1 8 日

武蔵村山市教育委員会

## 平成27年第12回武蔵村山市教育委員会定例会

1. 日 時 平成27年12月18日(金)

開会 午前 9時32分

閉会 午前10時12分

2. 場 所 武蔵村山市役所4階 401大集会室

3. 出席委員 持 田 浩 志 (教育長) 土 田 三 男  
高 橋 勝 義 本 木 益 男  
島 田 妙 美

4. 説明のため出席した者の職氏名

|          |       |               |       |
|----------|-------|---------------|-------|
| 教育部長     | 中野 育三 | 教育総務課長        | 松下 君江 |
| 教育施設担当課長 | 比留間光夫 | 指導・教育センター担当課長 | 小嶺 大進 |
| 学校給食課長   | 神山 幸男 | 文化振興課長        | 山田 義高 |
| スポーツ振興課長 | 指田 政明 | 図書館長          | 乙幡 孝  |
| 指導主事     | 西原 英治 | 指導主事          | 村上 正昭 |

5. 会議に出席した事務局の職員

|               |       |
|---------------|-------|
| 教育総務課教育政策グループ | 内田 朋英 |
|               | 橋本真奈美 |

## 議事日程

- 1 会期の決定
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 議案第60号 教育財産取得の申出について
- 5 議案第61号 教育財産取得の申出について
- 6 その他

◎開会の辞

○持田教育長 おはようございます。それでは、本日の会議に際し、2名の方から傍聴の申出がありましたので、武蔵村山市教育委員会会議規則第29条の規定に基づき、会議の傍聴を許可いたしましたので、報告いたします。

本日の出席委員は全員でございます。

これより平成27年第12回武蔵村山市教育委員会定例会を開会いたします。

---

◎議事日程の報告

○持田教育長 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりでございます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認め、配付のとおり決定いたします。

---

◎日程第1 会期の決定

○持田教育長 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

本定例会の会期は、本日限りといたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りといたします。

---

◎日程第2 前回会議録の承認

○持田教育長 前回会議録の承認についてを議題といたします。

本件は、これを承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認されました。

---

◎日程第3 教育長報告

○持田教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。

第1点目でございますが、平成27年第4回市議会定例会一般質問対応状況についてでございます。

資料1を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、教育部長から報告いたします。

中野教育部長。

○中野教育部長 それでは、平成27年第4回市議会定例会一般質問対応状況について、御説明をいたします。

資料1を御覧ください。

第4回市議会定例会は、12月2日から12月21日までの間、開催されております。一般質問につきましては、12月7日から12月10日までの4日間にわたりました。教育委員会関係の質問につきましては、11人の議員の方々から14項目ございました。質問に対します答弁要旨等につきましては、資料1のとおりでございます。

説明につきましては、以上でございます。

○持田教育長 続きまして、2点目でございます。

平成27年度教育関係表彰者等一覧についてでございます。

資料2を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、教育総務課長から報告いたします。

松下教育総務課長。

○松下教育総務課長 それでは、平成27年度教育関係表彰者等一覧について、御報告をさせていただきます。

お手元の資料2を御覧いただきたいと存じます。

東京都教育委員会職員表彰につきましては、個人表彰45歳未満の教職員では、第三小学校、芳井伸彦主任教諭が国語科教育の推進に対して、第一中学校、永嶋茂雄主任教諭が部活動指導（陸上）の充実に対して、45歳以上の教職員では、小中一貫校村山学園、小林裕紀子主幹教諭が長期欠席児童生徒の就学支援に対して、第一小学校、関根明美主任教諭が特別活動・生活指導の推進に対して表彰をされます。

1枚おめぐりいただきまして、10ページを御覧いただきたいと思えます。個人表彰の管理職では、小中一貫校村山学園、齋藤実統括校長及び小中一貫校大南学園第四中学校、尾崎光治校長が学校経営に対して表彰されます。

次に、団体表彰では、第三中学校、第三小学校及び雷塚小学校が、小中連携による学力向上に対して表彰されます。

なお、功績はお手元の資料のとおりでございます。また、表彰式は平成28年2月12日に行われる予定となっております。

なお、今年度の東京都教育委員会職員表彰の全体の表彰者数でございますが、個人につきましては、小学校が49名、中学校が34名。団体につきましては、小・中学校合わせて9団体となっております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、3点目でございます。

平成27年度東京都公立学校長、教育管理職、4級職選考及び主任教諭選考の結果についてでございます。

資料3を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、私から報告をさせていただきます。

それでは、平成27年度東京都公立学校長、教育管理職、4級職選考及び主任教諭選考の結果について、御報告をいたします。

校長選考合格者は、小学校1人、中学校1人でございます。

教育管理職選考につきましては、B選考は中学校が1人、A選考は小学校、中学校ともに受験者がございませんでした。

4級職選考につきましては、小学校6人、中学校は受験者はございませんでした。

主任教諭選考につきましては、小学校5人、中学校4人でございます。

なお、選考とは別に、これまでに校長選考に合格している者の任用審査の判定がございまして、小中一貫校村山学園、関屋裕之副校長、第二小学校、押本純樹副校長、第三中学校、澤井祐一副校長がそれぞれ適格となっております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、4点目でございます。

平成27年度第17回武蔵村山市教育のつどいの開催についてでございます。

資料4を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 それでは、平成27年度第17回武蔵村山市教育のつどいの

開催につきまして、御説明いたします。

この事業の趣旨は、児童・生徒が自らの体験や読書、人との関わりなどを通して、学んだり考えたりしたことを発表し合い、よりよい生き方について学び、将来に対する夢を育むこと、そして教職員や保護者、地域の方々子供たちの発表や講師の講演を聞き、子供に対する理解を一層深め、地域と学校が一体となって子供たちを育てる環境づくりを進めることとでございます。

統一テーマでございますが、本年度は「英語で拓（ひら）く新たな世界～触れる・つながる・広がる～」といたしました。

開催日時は、平成28年1月23日土曜日でございます。午後1時から午後4時まで開催をいたします。会場は、さくらホール大ホールで実施をいたします。

第1部といたしまして、児童・生徒表彰、第2部として各小・中学校の代表児童・生徒による意見発表、第3部として株式会社ジャーマン・インターナショナル CEO ルース・マリー・ジャーマン様による講演を行います。

おめくりいただきますと、第2部で行います意見発表を行う児童・生徒及び題名を記載しております。第1部で行います児童・生徒表彰につきましては、松下教育総務課長から、御説明をいたします。

**○松下教育総務課長** それでは、教育のつどい 児童・生徒表彰に係る受賞数等についてを報告いたします。

この表彰は、武蔵村山市立学校に在籍する小学生又は中学生であって、スポーツ若しくは文化活動において活躍し、その成績が優秀であった者、又は顕著な善行等をした者に対して、その榮譽又は行為を讃えて、教育委員会が記念品を贈呈するものでございます。

お手元の資料4、別紙を御覧いただきたいと思います。

初めに、個人でございますが、小学校は11人、中学校が17人で、団体では小学校が2団体、中学校が8団体で合計38件でございます。団体の構成人数は、小学校が28人、中学校が170人で合計198人となっております。

以上が児童・生徒表彰に係る受賞数等についてでございます。

よろしく御願いたします。

**○持田教育長** 続きまして、5点目でございます。

平成27年度第4回武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果についてでございます。資料5を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 平成27年度第4回武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果について、御報告いたします。

資料5を御覧ください。

日本の伝統文化である百人一首の楽しさを伝えるとともに、子供たちの豊かな心を育てることを目的に、12月12日土曜日、総合体育館武道場において開催いたしました。

小学生の部は33チーム99人が参加し、源平戦という団体戦、中学生の部は22人が参加し、個人戦を行いました。校長先生をはじめとする先生方、保護者等が見守る中、静かな熱戦が繰り広げられました。

成績につきましては、小学生の部の優勝が大南学園第七小Aチーム、中学生の部の優勝が第一中学校の藤澤凜々子さんでした。

教育長及び教育委員の皆様におかれましては、開会式、閉会式に御出席いただき、大変ありがとうございました。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、6点目でございます。

平成28年成人式の開催についてでございます。資料6を御覧いただきたいと思っております。内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 平成28年成人式について、説明させていただきます。

資料6を御覧ください。

平成28年1月11日月曜日、成人の日に、さくらホール大ホールで開催いたします。対象者は、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた男性365人、女性381人、合計で746人の新成人の方々でございます。

午前10時30分に受付を開始し、アトラクション、式典等を行い、午後0時30分頃に終了する予定でございます。

アトラクションは、ウインドアンサンブルによる演奏と恩師からのビデオレターの上映を行います。

記念品につきましては、本市の地場産業であります村山大島紬製の印鑑ケースをお贈りします。



式典に御出席いただきます来賓につきましては、裏面に記載のとおりでございます。教育委員会関係では、教育長及び教育委員の皆様を初め、社会教育委員、公民館運営審議会委員の方々にも御出席をいただくことになっておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、7点目でございます。

平成27年度第43回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催結果についてでございます。

資料7を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成27年度第43回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催結果について、報告をさせていただきます。

本大会につきましては、12月13日曜日に総合体育館前をスタート、ゴール地点とする6区間15.27キロメートルのコースで実施をいたしました。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、年末の御多用の中、開会宣言、閉会式等に御出席をいただきまして、大変ありがとうございました。御礼申し上げます。

今回の大会は、過去最大規模の150チームの参加申込みがございましたが、最終的には144チームの参加をいただいたところでございます。そのうち、市内小・中学校の教職員チームも14チームの参加をいただき、小学生の部、中学生の各部と合わせますと、市内小・中学校からは81チームと大変多くの参加をいただいたところでございます。また、今年の大会も特別参加チームとして、姉妹都市長野県栄村から3チーム、そして横田基地から4チームの参加をいただいたところでございます。

部門別成績及び区間賞につきましては、資料裏面にお示しをしたとおりでございますが、女子の部、中学生男子の部、中学生女子の部、小学生の部において、多くの大会新記録が記録されたところでございます。また、区間賞につきましても、13の方が区間新記録を記録いたしまして、多くの記録更新があった大会でございました。

各中継所、さらには沿道の交通整理に従事していただきました交通安全協会などに確認したところ、特に混乱はなかったと伺っております。沿道では、多くの市民の方に応援をいただき、駅伝競走大会が盛大に開催できましたことを報告いたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、8点目でございます。

平成27年度少年少女スポーツ大会第13回少年少女ドッジボール大会の開催についてでございます。

資料8を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成27年度少年少女スポーツ大会第13回少年少女ドッジボール大会の開催について、報告をさせていただきます。

主催は武蔵村山市教育委員会、協力は武蔵村山市スポーツ推進委員協議会、東京都及び武蔵村山市ドッジボール協会でございます。

本大会につきましては、平成28年1月30日土曜日、31日日曜日に総合体育館第1体育室メインアリーナで実施をいたします。

開会式は、1月30日土曜日午前8時30分から、試合開始は2日間とも午前9時からを予定しております。

閉会式については、翌日31日日曜日の試合終了後に、2日目の表彰式とあわせて実施をいたします。

大会は、初日に小学校3年生・4年生の部、2日目に小学校5年生・6年生の部を開催する関係から、表彰式は初日と2日目のそれぞれの競技終了後に実施をいたします。

参加の対象は、市内在住、在学の小学校3年生から6年生で、保護者が出場を認めた者としております。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中恐縮ではございますが、大会初日の開会式及び表彰式、そして2日目の閉会式を兼ねた表彰式に御出席をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、9点目でございます。

平成27年度地域スポーツ活動応援事業「卓球教室」の開催についてでございます。

資料9を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成27年度地域スポーツ活動応援事業「卓球教室」の開催について、報告をさせていただきます。

本事業につきましては、平成27年度に新たに実施する事業でございます。国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、人と人との交流や地域の親睦、活性化を図ることを目的として、多世代の市民が気軽に楽しめる卓球教室を開催いたします。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成も図ってまいりたいと考えております。

主催は武蔵村山市教育委員会、主管は武蔵村山市体育協会、開催日は平成28年2月20日土曜日でございます。午後1時30分から総合体育館第2、第3体育室で開会式を行った後、元アテネオリンピック女子卓球日本代表監督の西村卓二氏を講師にお招きし、「アスリートの育て方・指導者について」の講演会を実施いたします。

西村氏は、アテネオリンピックに出場した福原愛選手など、女子3選手全員をベスト16に導くなど、多くのトップ選手を輩出された方で、現在は東京富士大学卓球部の監督をされております。

講演会終了後、午後2時45分からは、卓球の実技教室を総合体育館第1体育室メインアリーナで行います。実技教室では、子供から高齢者まで幅広い市民の方に卓球を楽しんでいただくほか、選手による模範演技なども実施する予定でございます。定員は講演会が300人、実技教室は200人で、1月15日金曜日から先着順で申込みを開始いたします。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中恐縮ではございますが、開会式等に御出席をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、10点目でございます。

図書館及び地区図書館の臨時休館についてでございます。

資料10を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、図書館長から報告いたします。

乙幡図書館長。

○乙幡図書館長 それでは、図書館及び地区図書館の臨時休館につきまして、御説明申し上げます。

資料10を御覧いただきたいと思っております。

この臨時休館につきましては、図書館が所蔵する資料の一斉点検を実施するため、平成28年1月20日水曜日から2月6日土曜日まで図書館利用者の影響を考慮し、2館ずつ行うものがございます。

また、蔵書点検は表に記載のとおり、水曜日から土曜日までの4日間の日程で実施いたします。なお、利用者への周知につきましては、平成28年1月15日発行の市報、図書館ホームページ及び館内ポスターの掲示により、行うこととしております。

図書館からは以上でございます。

○持田教育長 11点目のその他でございますが、特に報告等はございません。

教育長報告は以上でございます。

ただいまの教育長報告に対する質疑等があれば、お受けいたします。

島田委員。

○島田委員 平成27年度地域スポーツ活動応援事業「卓球教室」について、実技教室の定員が200人になっておりますけれども、講演会と異なり参加する方が目的をもってお教室に来られると思うんですけれども、今簡単に御説明いただきましたけれども、もう少し御指導いただく内容とか、それから御案内する募集案内にどのように記載するのか、今分かる程度で構わないので、教えていただけたらと思います。

○持田教育長 それでは、卓球教室の内容及び案内等の内容について、もう少し詳細にということ、よろしいでしょうか。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、お答えいたします。

卓球教室につきましては、初心者から経験者まで幅広い方を対象とした呼びかけを今後行ってまいりたいと考えております。

実技指導におきましては、今回、大学の卓球部の選手も多く来ていただく予定となっております。基本練習のほか、レベルに応じたクラス分けを行った指導、また大学卓球部の選手などによります模範演技、そうしたものも含めた教室を行ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいですか。

もう少しありますか。

○島田委員 どの事業も、たくさんの方々のお力と御協力で開催されますので、実のある日にしていただけたらと願っています。

○持田教育長 ありがとうございます。

よろしいですか。

その他いかがですか。よろしいですか。

土田職務代理人。

○土田職務代理人 今の卓球教室を含めまして、市内子供たちを対象にするいろいろな教育委員会主催の事業があるわけですが、スポーツ大会、これは子供たちのこの精神力の状況とかチームワーク、それぞれの絆を深めるとか、いろんなことで有効な事業と認識をしております。

一方で、百人一首大会が始まりました。先日も、ちょっとだけしか拝見できなかったんですけども拝見させていただいて、子供たちの集中力というものは、全くすばらしい姿を拝見させていただきました。引率のまた指導をされている先生方ともいろんなお話をさせてもらいましたが、とにかくこの百人一首大会に向けての子供たちの集中力、すさまじいものがあったと。一般的に、体育系、文化系というふうに分けた場合、今までも取り組みやすい体育系の競技大会ですね、それが主となってきているんですけども、一方このような文化系の事業、これも百人一首大会を見ますと、もっと何かそういった系統の事業を取り入れることができなかとそういうふうに感じました。

今後、その先生方もやはりそういうお話もされていまして、ぜひ教育委員会としましても、お金もかかることなんですけれども、これは枠内でいろいろ努力をしていただいて、そういった文化系の子供たちを対象としたそういった事業を、さらに増やしていただきたいと。これは要望なんですけれども、そういう面で何かほかには考えられていることはありますか。

○持田教育長 運動スポーツ系の様々な取組と、文化系の様々な取組に対する御質問だと思いますが、社会教育と学校教育とかなり重なる部分がありますので、それぞれの部門でいろいろ調整しなくてはいけないと思うんですが、今の段階で何か今土田職務代理人のお話に対する内容でお答えできることがありましたら、よろしいでしょうか。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 まず、学校教育としまして、現在の中学校のいわゆる部活動、さらに小学校の特別活動としてのクラブ活動の中に、例えば将棋クラブですとか囲碁クラブといった競技に向けて何か取り組めるような活動としては、そういった活動もしてございますので、また考えてまいりたいと思います。

以上でございます。

○持田教育長 社会教育関係はいかがですか。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 文化系の子供たち対象の事業ということでございます。現在、土曜日チャレンジ教室というのを学校5日制対応事業ということで行っておりまして、その中にもいくつか文化系のメニュー等もございます。また、百人一首の部分につきましても、この大会が始まってから、そのチャレンジ教室の中で項目として上げてきております。

そういった中で、こうした全体的な大会に向けてできるようなものがあれば、今後検討して考えてまいりたいと思いますので、よろしくをお願いします。

○持田教育長 付け加えますと、各学校の音楽関係のブラスバンドも、本市は吹奏楽大変充実しておりまして、大きくジャンルとして分けますと文化系に入るんですが、ドリル隊などを組みますと、これはもう体育会系の活動に近いというふうにも言われておりますし、様々な取組がございますので、今後いろいろ考えてまいりたいと思います。

そのほかよろしいでしょうか。

本木委員。

○本木委員 駅伝競走大会なんですが、栄村さんが特別参加で姉妹都市結んでからずっと3チームから4チーム。横田基地さんも去年あたりからきちっとした特別参加ということで、やはり4チームぐらい参加していただいているんですね。

いつも、閉会式で特別参加ですと御紹介して、記録にはまた別枠で載ってというふうなあれで、何か以前から栄村さんに対して何かちょっと忍びないなとか、それだけでは。かといって、正式に市民の中に入れるというのも問題があるんでしたら、ここで横田基地チームも参加できるようになったんで、特別参加枠で何か表彰とかしていただければ、参加するほうも励みになるのではないかなと、そんなふうに去年あたりから思わせていたものですから、要望というんじゃないんですけれども、そういう意見を述べさせてもらいたいと思います。

○持田教育長 特別参加チームについての何らかの顕彰といいましょうか、表彰といいましょうか、現状はどのようにまくなっているのでしょうか。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 お答えいたします。

特別参加チームについては毎年栄村さん、近年では横田基地さんから参加をいただいているところがございます。特別参加については記録証というものを各チームにはお配りをさせていただきます。

また、私ども栄村の駅伝大会などにも交流として参加をさせていただいておりますが、こちらでも同様の取扱いとなっております。今後、特別参加の在り方についても、協議をしてみたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいですか。

○本木委員 はい。

○持田教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 それでは、質疑なしと認めます。

これをもって、教育長報告を終わります。

---

#### ◎日程第4 議案第60号 教育財産取得の申出について

○持田教育長 日程第4、議案第60号 教育財産取得の申出についてを議題といたします。

教育総務課長より議案の朗読をいただきます。

松下教育総務課長。

○松下教育総務課長 議案第60号 教育財産取得の申出について。

教育財産取得の申出について、別紙のとおり教育委員会の議決を求めます。

平成27年12月18日、武蔵村山市教育委員会教育長。

別紙についての朗読は省略させていただきます。

以上でございます。

○持田教育長 それでは、議案第60号の提案理由を説明させていただきます。

大南学園第七小学校及び大南学園第四中学校が施設隣接型小中一貫校となり、両校をつなぐ渡り通路を設置したことから、教育財産取得の申出をする必要があるため、本案を提出するものでございます。

なお、内容につきましては、教育施設担当課長から説明いただきますので、よろしく御審議の上、御決定くださるようお願いいたします。

比留間教育施設担当課長。

○比留間教育施設担当課長 それでは、議案第60号教育財産の取得の申出について、御説明いたします。

今回の財産の取得につきましては、施設隣接型小中一貫校大南学園が平成28年4月1日に

本開校することから、第七小学校と第四中学校の間に渡り通路を設置したものでございます。

なお、工事につきましては、12月末に完成予定で、同施設を教育財産として位置付ける必要があることから、武蔵村山市公有財産規則第8条第1項の規定に基づき、教育施設の増築による取得として、市長部局に申し出るものでございます。

それでは、初めに別紙1ページを御覧ください。

今回の整備概要でございます。建築場所は、大南二丁目78番地の1及び79番地の1で、鉄骨づくりの平屋建てです。

建築面積が七小部分が5.89平米、四中部分が36.195平米となっております。

図面2ページ、3ページを御覧ください。

取得建物の配置図でございます。第七小学校の既存渡り通路（2ページの上の部分のハッチ部分となります。）と、第四中学校の非常階段1階の出入口（3ページ下部のハッチ部分となります。）の間を接続したものでございます。

4ページを御覧ください。

取得する建物の平面図で、幅員が1.9メートル、七小部分の延長が3.1メートル、四中部分の延長が19.05メートルとなっております。

5ページを御覧ください。

上部が第七小学校側、下部が第四中学校側の建物の立面図でございます。高さが2.988メートルでございます。床は土間打ちのコンクリート仕上げで、第四中学校側は、90センチの腰壁を設置しておりますが、第七小学校側は公民館の通路を横断していることから、側面はオープンとなっております。

取得する建物ですが、12月末に建物の引渡しを予定しているところでございます。

説明は以上でございます。

○持田教育長 これより質疑に入ります。

よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○持田教育長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○持田教育長 討論なしと認めます。



これをもって討論を終わります。

これより、議案第60号 教育財産取得の申出についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○持田教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり決しました。

---

#### ◎日程第5 議案第61号 教育財産取得の申出について

○持田教育長 次は、日程第5、議案第61号 教育財産取得の申出についてを議題といたします。

教育総務課長より議案の朗読をいただきます。

松下教育総務課長。

○松下教育総務課長 議案第61号 教育財産取得の申出について。

教育財産取得の申出について、別紙のとおり教育委員会の議決を求めます。

平成27年12月18日、武蔵村山市教育委員会教育長。

別紙についての朗読は省略させていただきます。

以上でございます。

○持田教育長 それでは、議案第61号の提案理由を説明させていただきます。

武蔵村山市立第五中学校の武道場を新築したことから、教育財産取得の申出をする必要があるため、本案を提出するものでございます。

なお、内容につきましては、教育施設担当課長から説明いただきますので、よろしく御審議の上、御決定くださるよう、お願いいたします。

比留間教育施設担当課長。

○比留間教育施設担当課長 それでは、議案第61号 教育財産取得の申出について、御説明いたします。

今回の財産の取得につきましては、中学校の学習指導要領の改定により、中学生の武道が必修となったことから、第五中学校に武道場を整備し、あわせて屋根に太陽光パネルを設置するものでございます。また、今回の工事で全ての中学校に武道場の整備が完了いたします。

なお、今回の工事につきましては、平成28年1月に完成予定で、同施設を教育財産として位置付ける必要があることから、武蔵村山市公有財産規則第8条第1項の規定に基づき、教

育施設の増築による取得として、市長部局に申出るものでございます。

それでは、別紙1ページを御覧ください。

今回の整備概要でございます。鉄骨づくり2階建てで、建築面積が345.4平米、延べ床面積が682.5平米でございます。

次に2ページを御覧ください。

取得建物の位置図及び配置図でございます。建築位置は体育館の西側で、正門の北側となります。

3ページを御覧ください。

取得する建物の1階及び2階の平面図で、1階はエレベーター室、ホール、階段室及びピロティーとなっております。2階は武道場、男女トイレ、誰でもトイレ、男女更衣室、倉庫及びホールを設置してございます。また、体育館と校舎の移動を2階の渡り通路を利用していることから、生徒の動線を考慮し、校舎からこの渡り通路を利用して直接武道場に移動できるように、体育館と武道場を2階の渡り通路で接続しております。

4ページを御覧ください。

取得する建物の断面図及び屋根の伏せ図で、屋根には10キロワット規模のソーラーパネルを設置しております。

続きまして、5ページを御覧ください。

取得する建物の立面図で、建物の高さは8.414メートルでございます。なお、取得する建物ですが、平成28年1月中旬に工事完了を予定しており、建物の引渡を予定しているところでございます。

説明は以上でございます。

○持田教育長 これより質疑に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 よろしいですか。

それでは質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 よろしいですか。

討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

これより、議案第61号 教育財産取得の申出についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○持田教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり決しました。

---

#### ◎日程第6 その他

○持田教育長 日程第6、その他に入ります。

委員からの報告等の御発言があればお受けいたします。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 事務局からの報告等の御発言があればお受けいたします。

○松下教育総務課長 事務局からはございません。

○持田教育長 よろしいですか。

それでは、これをもってその他を終わります。

---

#### ◎閉会の辞

○持田教育長 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって平成27年第12回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでございました。

午前10時12分閉会